

## 參考資料

---



## 1. 支出弾力性分析

調査実施機関では、総務省統計局の家計調査における支出弾力性の考え方を本調査に応用し、子育て費用における支出弾力性によって子育て費用項目を基礎的支出と選択的支出に分類することを試みた。

### (1) 支出弾力性の考え方

支出弾力性とは、消費支出総額が1%変化する時に各財・サービス(以下「支出項目」という。)が何%変化するかを示した指標である。

支出弾力性が1.00未満の支出項目は基礎的支出(必需品)に分類され、家計調査では食料、家賃、光熱費、保健医療サービスなどが該当する。1.00以上の支出項目は選択的支出(贅沢品)に分類され、家計調査では教育費、教養娯楽用耐久財、月謝などが該当する。

#### 【参考】

総務省統計局「家計調査 支出弾力性の計算方法及び基礎的・選択的支出の格付方法について」

<http://www.stat.go.jp/data/kakei/kou22/dan22.htm>

### (2) 支出弾力性の計算方法

家計調査における「消費支出総額」を「子育て費用総額」、「支出項目」を「子育て費目(中分類および小分類)」に置き換え、回帰計算によって子育て費用の支出弾力性を算出した。

(3) 計算結果

中分類

全体で支出弾力性が1.00以上の選択的支出項目は「学校教育費」「学校外教育費」「子どもの携帯電話料金」「おこづかい」「レジャー・旅行費」「子どものための預貯金・保険」「衣類・服飾雑貨費」となっており、教育費が上位に挙がっている。

全体／中分類	支出弾力性
F. 学校教育費	1.7637
G. 学校外教育費	1.7476
I. 子どもの携帯電話料金	1.6897
J. おこづかい	1.3239
M. レジャー・旅行費	1.0928
L. 子どものための預貯金・保険	1.0385
A. 衣類・服飾雑貨費	1.0020
H. 学校外活動費	0.9490
B. 食費	0.7749
C. 生活用品費	0.7125
D. 医療費	0.6585
K. お祝い行事関係費	0.6007
E. 保育費	0.5315

未就園児／中分類	支出弾力性
E. 保育費	1.8161
H. 学校外活動費	1.5595
I. 子どもの携帯電話料金 ※	1.4002
L. 子どものための預貯金・保険	1.2063
A. 衣類・服飾雑貨費	1.0883
G. 学校外教育費	1.0487
M. レジャー・旅行費	1.0174
K. お祝い行事関係費	0.9272
J. おこづかい ※	0.8273
C. 生活用品費	0.7409
B. 食費	0.6467
D. 医療費	0.5471

保育所・幼稚園児／中分類	支出弾力性
I. 子どもの携帯電話料金 ※	4.1754
G. 学校外教育費	1.7806
L. 子どものための預貯金・保険	1.5113
A. 衣類・服飾雑貨費	1.4414
H. 学校外活動費	1.3406
M. レジャー・旅行費	1.2516
J. おこづかい	1.2453
C. 生活用品費	1.2306
K. お祝い行事関係費	1.1026
D. 医療費	0.7714
B. 食費	0.7430
E. 保育費	0.5688

小学生／中分類	支出弾力性
G. 学校外教育費	1.7071
I. 子どもの携帯電話料金	1.2619
M. レジャー・旅行費	1.1797
A. 衣類・服飾雑貨費	1.1191
L. 子どものための預貯金・保険	1.1081
C. 生活用品費	0.9665
E. 保育費	0.8813
F. 学校教育費	0.8600
H. 学校外活動費	0.7927
B. 食費	0.7424
J. おこづかい	0.7255
K. お祝い行事関係費	0.6969
D. 医療費	0.6162

中学生／中分類	支出弾力性
F. 学校教育費	1.4090
L. 子どものための預貯金・保険	1.1866
M. レジャー・旅行費	1.1849
G. 学校外教育費	0.9699
H. 学校外活動費	0.9566
A. 衣類・服飾雑貨費	0.9275
C. 生活用品費	0.9108
K. お祝い行事関係費	0.7433
I. 子どもの携帯電話料金	0.6991
B. 食費	0.6951
J. おこづかい	0.6105
D. 医療費	0.6005

※は支出者割合が1%未満のため参考値

就学区別にみると、就学区分によって基礎的支出項目と選択的支出項目は入れ替わるものの、「食費」「医療費」は基礎的支出の共通項目、「子どものための預貯金・保険」「レジャー・旅行費」は選択的支出の共通項目となっている。

「学校外教育費」「衣類・服飾雑貨費」は小学生までは選択的支出だが、中学生になると基礎的支出になる。「学校外活動費」は未就学児では選択的支出だが、小・中学生では基礎的支出になる。

また、ほとんどが公立学校に通う小学生では「学校教育費」は基礎的支出だが、国立・私立学校に通う割合が高くなる中学生では「学校教育費」は選択的支出になる。

	全体	未就学児		小学生	中学生
		未就園児	保育所・幼稚園児		
<b>選択的支出</b>	学校教育費 学校外教育費 子どもの携帯電話料金 おこづかい レジャー・旅行費 子どものための預貯金・保険 衣類・服飾雑貨費	保育費 学校外活動費 子どもの携帯電話料金※ 子どものための預貯金・保険 衣類・服飾雑貨費 学校外教育費 レジャー・旅行費	子どもの携帯電話料金※ 学校外教育費 子どものための預貯金・保険 衣類・服飾雑貨費 学校外活動費 レジャー・旅行費 おこづかい 生活用品費 お祝い行事関係費	学校外教育費 子どもの携帯電話料金 レジャー・旅行費 衣類・服飾雑貨費 子どものための預貯金・保険	学校教育費 子どものための預貯金・保険 レジャー・旅行費
<b>基礎的支出</b>	学校外活動費 食費 生活用品費 医療費 お祝い行事関係費 保育費	お祝い行事関係費 おこづかい※ 生活用品費 食費 医療費	医療費 食費 保育費	生活用品費 保育費 学校教育費 学校外活動費 食費 おこづかい お祝い行事関係費 医療費	学校外教育費 学校外活動費 衣類・服飾雑貨費 生活用品費 お祝い行事関係費 子どもの携帯電話料金 食費 おこづかい 医療費

※は支出者割合が1%未満のため参考値

#### 小分類

全体で支出弾力性が 1.00 以上の選択的支出項目は「国立・私立学校関連費用」「子どもの短期留学・ホームステイ費用」「通学交通費」「家庭教師料」「学習塾費」などの教育費が中心で、特に国立・私立学校関連費用の支出弾力性が高い。

教育費以外では、「子どもとの宿泊を伴う旅行費」「CD・DVD、ビデオ」「靴、カバン類」「子ども用家具・家電」「外食費」が小分類の費目で支出弾力性が 1.00 以上となっている。

中分類では「子どものための預貯金・保険」「レジャー・旅行費」は選択的支出だったが、小分類の費目でみると「預貯金」は選択的支出だが「各種保険」は基礎的支出、「子どもとの宿泊を伴う旅行費」は選択的支出だが「子どもとの日帰りレジャー費」は基礎的支出と違いがみられる。

一方、小分類の費目で支出弾力性が最も低いのは、0歳児のみ回答した「出産祝い関係費」を除くと「学校給食費」となっている。また、学校外教育費の中で「通信教育・教材学習費」は支出弾力性が 1.00 未満で基礎的支出となっている。

全体／小分類	支出弾力性
F3. 国立・私立学校の寄付金	5.8864
F1. 国立・私立学校の入学初期費用	5.3078
H5. 子どもの短期留学・ホームステイ費用	4.6162
F2. 国立・私立学校の授業料	4.4522
F9. 通学交通費	3.5513
G4. 家庭教師料	2.7562
G5. その他学校外学習費	2.3549
G2. 学習塾費	1.9169
G1. 家庭内学習用図書費	1.7424
I. 子どもの携帯電話料金	1.6897
E5. 一時保育料、ベビーシッター代など	1.6141
F6. 修学旅行、林間・臨海学校、遠足などの費用	1.3895
F7. 課外クラブ活動費	1.3895
H3. 検定費用、発表会・試合費用	1.3681
A3. その他身の回り品	1.3543
H2. 習い事の用具・用品費	1.3360
J. おこづかい	1.3239
L1. 預貯金	1.3102
M2. 子どもとの宿泊を伴う旅行費	1.2455
C4. CD・DVD、ビデオ	1.1707
F8. 制服、通学用品費	1.1347
A2. 靴、カバン類	1.0971
H4. その他の学校外活動費	1.0828
F10. 学校教材費	1.0658
C7. 子ども用家具・家電	1.0251
B2. 外食費	1.0135
C2. 文房具、図画工作用品費	1.0131
K2. 入園・入学、卒園・卒業関係お祝い費	0.9874
C3. マンガ・雑誌・書籍・絵本	0.9216
A1. 衣類、下着類	0.9125
F5. 学級費、生徒会費、PTA会費等	0.8328
C8. 子ども用寝具	0.7789
H1. 学習塾以外の習い事の月謝等	0.7618
M1. 子どもとの日帰りレジャー費	0.7509
D3. 薬局・薬店等で購入した医薬品類	0.7477
E6. 学童保育費	0.7408
B3. おやつ、間食代	0.7039
B1. 家庭内での食事代、弁当材料費	0.7006
C5. おもちゃ・ゲーム類、携帯電子機器類	0.6841
K4. 季節行事	0.6784
D2. 保健・医療機関までの交通費	0.6476
D1. 保健・医療機関窓口での支払額	0.6378
L2. 各種保険	0.6362
K3. 誕生日祝い	0.5803
C1. 生活消耗品	0.5231
E4. 保育所・幼稚園の行事・教材費	0.5171
E2. 保育所・幼稚園等の入園準備費	0.4709
E1. 保育所・幼稚園等の入園初期費用	0.4583
E3. 保育所・幼稚園等の保育料、月謝、給食費など	0.4510
G3. 通信教育・教材学習費	0.4459
C6. 子ども用生活用品・用具	0.4458
F4. 学校給食費	0.2718
K1. 出産祝い関係費 ※※	-0.0571

※※は0歳児のみ回答した項目

就学区別にみると、就学区分にかかわらず「預貯金」は選択的支出だが「各種保険」は基礎的支出、「子どもとの宿泊を伴う旅行費」は選択的支出だが「子どもとの日帰りレジャー費」は基礎的支出、「CD・DVD、ビデオ」は選択的支出だが「おもちゃ・ゲーム類、携帯電子機器類」は基礎的支出となっている。

「家庭教師料」「学習塾費」は未就園児、保育所・幼稚園児、小学生では選択的支出だが、中学生では基礎的支出となっている。

教育費は選択的支出となっている中で、「通信教育・教材学習費」は就学区分にかかわらず基礎的支出となっている。

「外食費」は未就園児、保育所・幼稚園児では基礎的支出だが、小学生、中学生では選択的支出となっている。

「おこづかい」は保育所・幼稚園児では選択的支出だが、小学生、中学生では基礎的支出となっている。

「子どもの携帯電話料金」は小学生では選択的支出だが、中学生では基礎的支出となっている。



未就園児／小分類	支出弾力性
G4. 家庭教師料	4.0074
H3. 検定費用、発表会・試合費用	3.3221
H5. 子どもの短期留学・ホームステイ費用	3.3000
G2. 学習塾費	2.8029
E4. 保育所・幼稚園の行事・教材費	2.2505
H2. 習い事の用具・用品費	2.2338
E5. 一時保育料、ベビーシッター代など	2.0643
E3. 保育所・幼稚園等の保育料、月謝、給食費など	2.0092
G1. 家庭内学習用図書費	1.7459
E2. 保育所・幼稚園等の入園準備費	1.5416
L1. 預貯金	1.4997
H1. 学習塾以外の習い事の月謝等	1.4416
G5. その他学校外学習費	1.4327
I. 子どもの携帯電話料金 ※	1.4002
C4. CD・DVD、ビデオ	1.3777
A2. 靴、カバン類	1.3619
C3. マンガ・雑誌・書籍・絵本	1.1891
C2. 文房具、図画工作用品費	1.1809
E1. 保育所・幼稚園等の入園初期費用	1.1778
A3. その他身の回り品	1.1614
K2. 入園・入学、卒園・卒業関係お祝い費	1.1363
M2. 子どもとの宿泊を伴う旅行費	1.1058
H4. その他の学校外活動費	1.0819
C7. 子ども用家具・家電	1.0690
A1. 衣類、下着類	1.0318
K1. 出産祝い関係費 ※※	0.9653
C8. 子ども用寝具	0.9032
K4. 季節行事	0.8863
J. おこづかい ※	0.8273
M1. 子どもとの日帰りレジャー費	0.8171
B2. 外食費	0.8111
C5. おもちゃ・ゲーム類、携帯電子機器類	0.7837
D3. 薬局・薬店等で購入した医薬品類	0.7622
K3. 誕生日祝い	0.7366
C6. 子ども用生活用品・用具	0.7223
B3. おやつ、間食代	0.6921
D2. 保健・医療機関までの交通費	0.6369
B1. 家庭内での食事代、弁当材料費	0.5829
C1. 生活消耗品	0.5586
L2. 各種保険	0.5404
D1. 保健・医療機関窓口での支払額	0.4912
G3. 通信教育・教材学習費	0.4793

保育所・幼稚園児／小分類	支出弾力性
I. 子どもの携帯電話料金 ※	4.1754
G4. 家庭教師料	4.0544
K1. 出産祝い関係費 ※※	3.1878
G5. その他学校外学習費	2.9096
E5. 一時保育料、ベビーシッター代など	2.6347
H5. 子どもの短期留学・ホームステイ費用	2.3369
G2. 学習塾費	1.9880
G1. 家庭内学習用図書費	1.9421
A3. その他身の回り品	1.8877
H2. 習い事の用具・用品費	1.8860
L1. 預貯金	1.8770
H3. 検定費用、発表会・試合費用	1.8614
C7. 子ども用家具・家電	1.6476
A2. 靴、カバン類	1.5124
C8. 子ども用寝具	1.4906
M2. 子どもとの宿泊を伴う旅行費	1.4451
C2. 文房具、図画工作用品費	1.4012
H4. その他の学校外活動費	1.3965
C4. CD・DVD、ビデオ	1.3572
A1. 衣類、下着類	1.3434
K2. 入園・入学、卒園・卒業関係お祝い費	1.2465
J. おこづかい	1.2453
C6. 子ども用生活用品・用具	1.2116
H1. 学習塾以外の習い事の月謝等	1.1953
C1. 生活消耗品	1.1714
C3. マンガ・雑誌・書籍・絵本	1.1053
D2. 保健・医療機関までの交通費	1.0622
K4. 季節行事	1.0577
C5. おもちゃ・ゲーム類、携帯電子機器類	0.9534
B2. 外食費	0.9516
L2. 各種保険	0.9061
M1. 子どもとの日帰りレジャー費	0.8529
E1. 保育所・幼稚園等の入園初期費用	0.8419
D3. 薬局・薬店等で購入した医薬品類	0.7715
K3. 誕生日祝い	0.7697
G3. 通信教育・教材学習費	0.7419
D1. 保健・医療機関窓口での支払額	0.6958
B3. おやつ、間食代	0.6906
B1. 家庭内での食事代、弁当材料費	0.6697
E2. 保育所・幼稚園等の入園準備費	0.5827
E4. 保育所・幼稚園の行事・教材費	0.5103
E3. 保育所・幼稚園等の保育料、月謝、給食費など	0.4412

※は支出者割合が1%未満のため参考値 ※※は0歳児のみ回答した項目

小学生／小分類	支出弾力性
F1. 国立・私立学校の入学初期費用	5.6621
F3. 国立・私立学校の寄付金	5.4889
F2. 国立・私立学校の授業料	4.9028
G4. 家庭教師料	4.4083
H5. 子どもの短期留学・ホームステイ費用	4.3158
F9. 通学交通費	2.7691
G5. その他学校外学習費	2.2623
G2. 学習塾費	1.8964
G1. 家庭内学習用図書費	1.8594
L1. 預貯金	1.5100
A3. その他身の回り品	1.4059
M2. 子どもとの宿泊を伴う旅行費	1.3680
I. 子どもの携帯電話料金	1.2619
H3. 検定費用、発表会・試合費用	1.2079
H2. 習い事の用具・用品費	1.2003
C4. CD・DVD、ビデオ	1.1263
A2. 靴、カバン類	1.1124
C1. 生活消耗品	1.1101
H4. その他の学校外活動費	1.0992
A1. 衣類、下着類	1.0673
C7. 子ども用家具・家電	1.0514
K2. 入園・入学、卒園・卒業関係お祝い費	1.0393
B2. 外食費	1.0142
C3. マンガ・雑誌・書籍・絵本	0.9648
C8. 子ども用寝具	0.9039
C2. 文房具、図画工作用品費	0.8921
E6. 学童保育費	0.8813
F8. 制服、通学用品費	0.8020
D2. 保健・医療機関までの交通費	0.7971
F7. 課外クラブ活動費	0.7789
C5. おもちゃ・ゲーム類、携帯電子機器類	0.7738
M1. 子どもとの日帰りレジャー費	0.7664
C6. 子ども用生活用品・用具	0.7536
J. おこづかい	0.7255
F6. 修学旅行、林間・臨海学校、遠足などの費用	0.7199
K4. 季節行事	0.6559
B3. おやつ、間食代	0.6514
B1. 家庭内での食事代、弁当材料費	0.6495
H1. 学習塾以外の習い事の月謝等	0.6212
D1. 保健・医療機関窓口での支払額	0.6014
D3. 薬局・薬店等で購入した医薬品類	0.5963
L2. 各種保険	0.5896
K3. 誕生日祝い	0.5567
F10. 学校教材費	0.5393
G3. 通信教育・教材学習費	0.3065
F5. 学級費、生徒会費、PTA会費等	0.2874
F4. 学校給食費	0.0526

中学生／小分類	支出弾力性
F3. 国立・私立学校の寄付金	4.2213
H5. 子どもの短期留学・ホームステイ費用	3.8703
F1. 国立・私立学校の入学初期費用	3.4891
F2. 国立・私立学校の授業料	2.7738
F9. 通学交通費	2.3220
L1. 預貯金	1.7899
G5. その他学校外学習費	1.4827
A3. その他身の回り品	1.3620
M2. 子どもとの宿泊を伴う旅行費	1.2938
C7. 子ども用家具・家電	1.2798
G1. 家庭内学習用図書費	1.1513
C8. 子ども用寝具	1.1107
B2. 外食費	1.0822
K2. 入園・入学、卒園・卒業関係お祝い費	1.0220
C4. CD・DVD、ビデオ	1.0046
H2. 習い事の用具・用品費	1.0003
C1. 生活消耗品	0.9559
G2. 学習塾費	0.9296
H3. 検定費用、発表会・試合費用	0.8997
M1. 子どもとの日帰りレジャー費	0.8954
A2. 靴、カバン類	0.8816
A1. 衣類、下着類	0.8446
C3. マンガ・雑誌・書籍・絵本	0.8174
H1. 学習塾以外の習い事の月謝等	0.7980
G4. 家庭教師料	0.7777
C6. 子ども用生活用品・用具	0.7668
F10. 学校教材費	0.7625
H4. その他の学校外活動費	0.7616
C2. 文房具、図画工作用品費	0.7424
I. 子どもの携帯電話料金	0.6991
C5. おもちゃ・ゲーム類、携帯電子機器類	0.6868
D2. 保健・医療機関までの交通費	0.6678
F7. 課外クラブ活動費	0.6610
F6. 修学旅行、林間・臨海学校、遠足などの費用	0.6604
K4. 季節行事	0.6527
D3. 薬局・薬店等で購入した医薬品類	0.6525
K3. 誕生日祝い	0.6522
B3. おやつ、間食代	0.6372
J. おこづかい	0.6105
L2. 各種保険	0.5882
B1. 家庭内での食事代、弁当材料費	0.5833
D1. 保健・医療機関窓口での支払額	0.5810
F8. 制服、通学用品費	0.5035
F5. 学級費、生徒会費、PTA会費等	0.4315
G3. 通信教育・教材学習費	0.0769
F4. 学校給食費	-0.0257

## 2. 子育て費用の構造についての本調査結果からの所感

検討会では、子育て費用を基礎的支出と選択的支出に分ける場合、次の三つに区分できると考察した。

生活する上で必要な基礎的支出

「衣類・服飾雑貨費」「食費」「生活用品費」「医療費」…基本的な子どもの生活費

「子どものための預貯金・保険」…どの年齢・学年でも一定額を支出しており、  
将来の備えとして必要経費化しているとみられる

子どもの年齢・学年に応じて発生する基礎的支出

「保育費」「学校教育費」…子どもの保育・教育のための必要経費

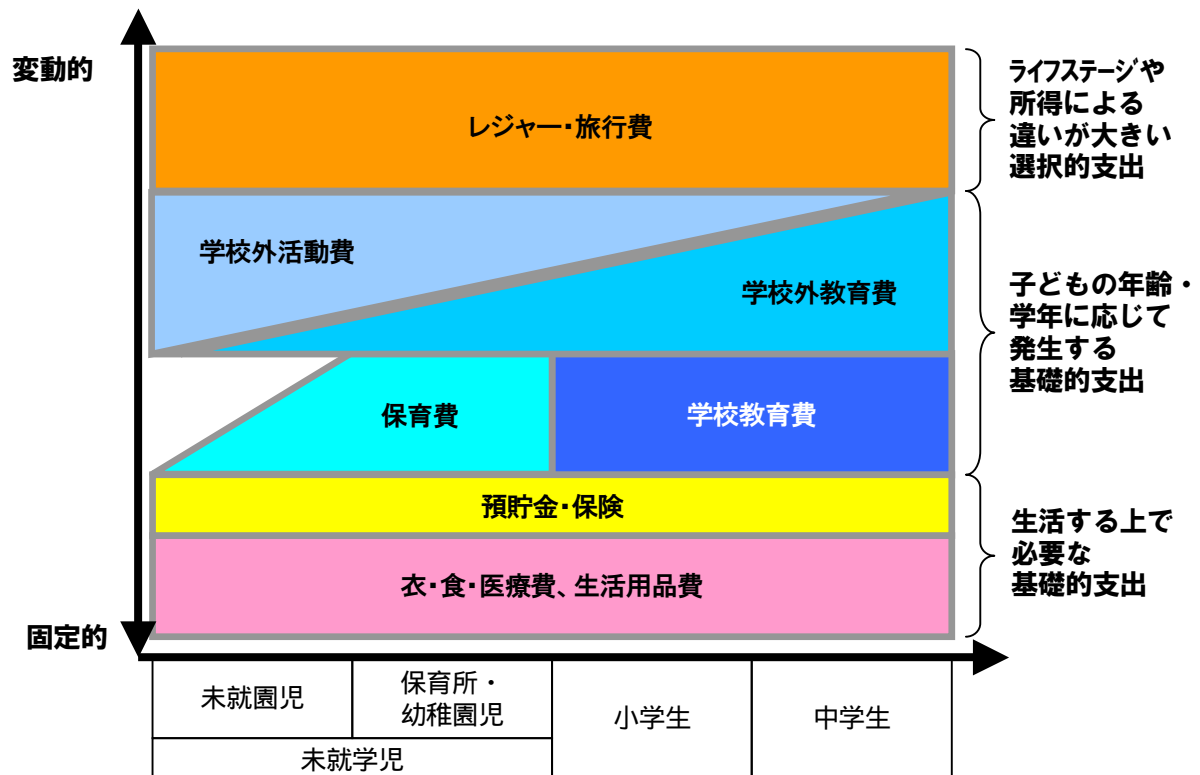
「学校外活動費」「学校外教育費」…子どもの学力や技能向上のための必要経費  
(現在の社会環境では、学校教育だけで充分とする考えは少ないため)

ライフステージや所得による違いが大きい選択的支出

「レジャー・旅行費」…支出額が子どもの年齢・学年や世帯年収で最も変動する

子育て費用の基礎的支出には世帯年収によって支出額の大小がみられるが、子どもの年齢・学年に応じて発生する「保育費」「学校教育費」「学校外教育費」は経済的なゆとりが少ないとみられる世帯も、ゆとりがある世帯とほぼ変わらない金額を支出している。

よって、こうした子育て費用の基礎的支出は、家計における固定費となっていることが伺える。



支給予定の子ども手当の使い道の希望では、貯蓄以外においては世帯年収が低い層では「日常生活費に補てん」の割合が高い。また、世帯年収の高い層では、子ども手当を「習い事などの費用」や「学校外教育費」に充てたいとの割合が高い。

よって、子育て世帯に対する経済的支援は、経済的なゆとりの少ない層では子どもの「保育・教育費」支出によって切り詰めていると思われる家計消費支出を増やす効果があるとみられる。一方、経済的なゆとりのある層では、子どもの教育費支出が増加するとみられる。

### 3. 今後の課題

今回の分析を通じて、今後調査を実施する上での課題を以下に整理する。

#### 1) 調査対象者の割付について

本調査の調査対象者は、第1子に0歳から15歳の子どもを持つ親を、子どもの年齢1歳区分ごとに均等割付で設定したが、未就学児は年齢別、就学児童は学年別で分析を行った。

その結果、6歳の子どもは未就学児と小学1年生に振り分けられたため、6歳のサンプル数が他の年齢・学年より少なくなった。また、子どもの年齢の上限を15歳までとしたため、16歳になった中学3年生を持つ親が含まれないことになり、中学3年生のサンプル数も他の年齢・学年より少なくなった。

今後、子どもの年齢・学年で均等割付を行う際は、この点に留意して対象者を確保する必要がある。

#### 2) 子育てにかかる支出費目の内容について

本調査で設定した費目以外の支出を、特別支出としてその内容と支出金額を回答してもらったところ、回答が多かった主な項目から次のような課題が考えられる。

関連する支出費目の総額に含めて回答してもらおうように設定していたが、特別支出として回答が目立った項目

##### 【交通費】

本調査では「通学交通費」を支出費目として設定し、それ以外の課外クラブ活動や学習塾、習い事、レジャー・旅行などで支出した交通費はそれぞれの支出額に含めるかたちで回答してもらおうように設定していたが、結果として交通費という回答が特別支出項目として多く挙げられた。この点について、今後どのような費目の設定が適切か検討する必要があると考える。

また、「ICカード式乗車券へのチャージ代金」という回答が多数みられた。この場合、どのような外出目的で使用された交通費かが明確でない場合もあると思われる。今後、このような電子マネーの利用がさらに拡大することが考えられるため、設問作成時に留意する必要があると思われる。

##### 【写真代、写真現像代】

本調査では「祝い行事関係費」の具体的な内容例に「記念写真撮影等」という説明を入れていたが、結果として写真代、写真現像代という回答が特別支出項目として多く挙げられた。回答者が見落とすことなく回答できる設問構成を検討する必要がある。

本調査では設定していなかった支出費目で、特別支出項目としての回答が目立った項目

##### 【理・美容サービス利用費】

美容院代、カット代、理髪店料金といった回答が多数挙げられた。1回あたりの支出額も1,000~3,000円台が中心のため、今後は支出費目として設定することが望ましいと考える。

##### 【歯科矯正費用】

1回あたりの支出額が高額なケースも多いため、今後は支出費目として設定することが望ましいと考える。

##### 【友人へのプレゼント、手土産代】

誕生日など、子ども同士のプレゼント代や、友人宅を訪問するときに持参した手土産代といった回答が多数挙げられた。子どもの交際費といった支出費目の設定について検討することが望ましいと考える。

その他、「クリーニング代」「眼鏡代」「スポーツ用品・ウェア(クラブ活動や習い事などで使用するもの以外と思われる)」「手芸用品代」も複数挙がっており、より子育ての実態に即した支出費目の設定を検討する必要があると考える。

3) 世帯年収の実数把握について

本調査では、世帯年収は「400万～500万円未満」といった金額を区分した選択肢で回答してもらったが、子育て費用は直接支出額（実数）で聴取しているため、より精度の高い分析を行うためには、金額を回答してもらう項目はできるだけ実数で聴取することが望ましい。

4) 調査対象世帯の家計支出額の把握について

世帯全体の家計消費支出額が把握できれば、家計消費支出に占める子育て費用の割合を分析することが可能となり、子育て費用負担の大きさ等を検証する手助けとなると思われる。

今後は、調査対象世帯の家計消費支出額（月額）を実数で聴取しておくことが望ましいと考える。

5) 子育て費用についての支出意欲など把握について

本調査では、子育てやそれにかかる支出について親がどのような意向を持っているかという意識を把握する設問がほとんどなかった。そのため、たとえば子育て費用が少ないという結果に対して、それが支出を抑えた・減らした結果なのか、それとも支出する必要がない・意欲がないのか、支出したいができないのかといった背景を把握することが難しかった。

さらに、親としてはどの支出費目により支出したい（お金をかけてあげたい）のか、あるいは支出を減らしたいのかといった意向を把握することもできなかったため、経済的支援の方向性を検証するには不十分な点があったと思われる。

よって今後は、親の子育て意識や子育て費用の支出意向を把握するための設問を付加する必要があると考える。

